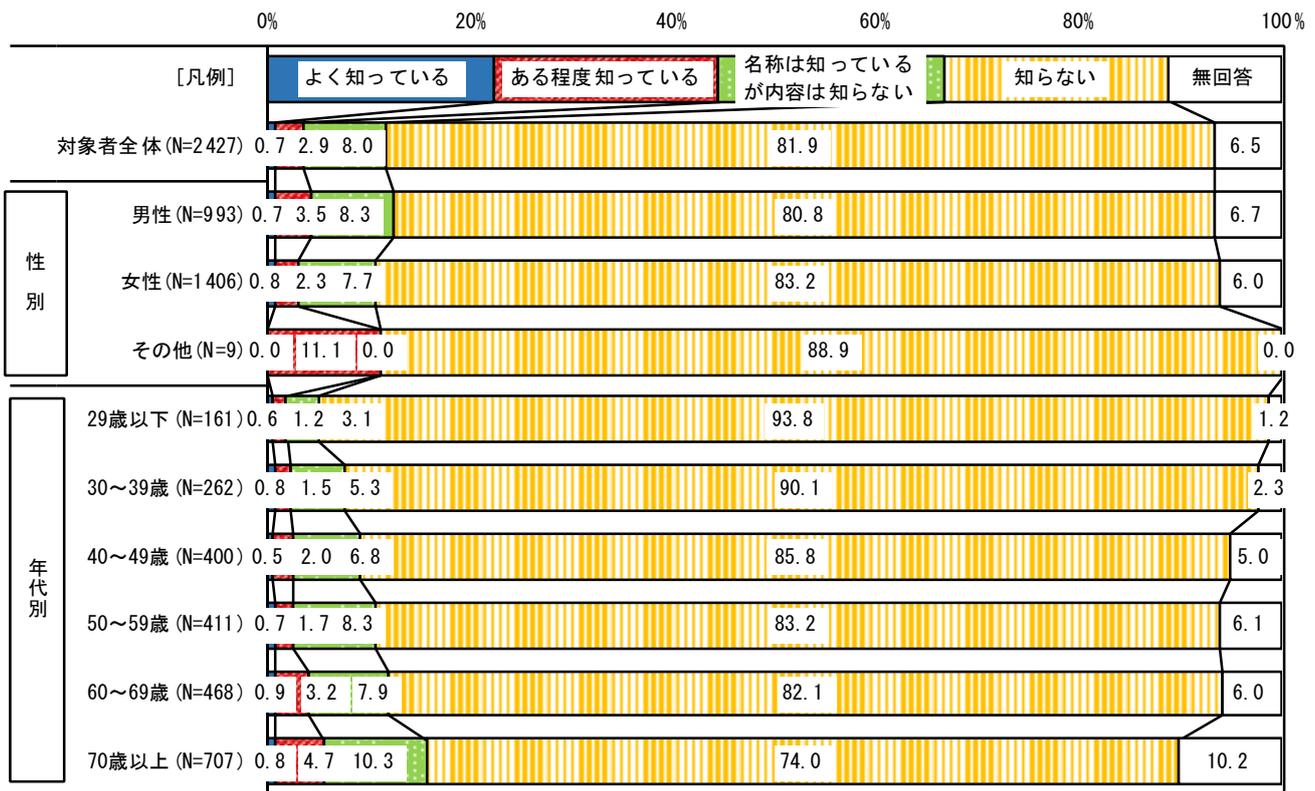
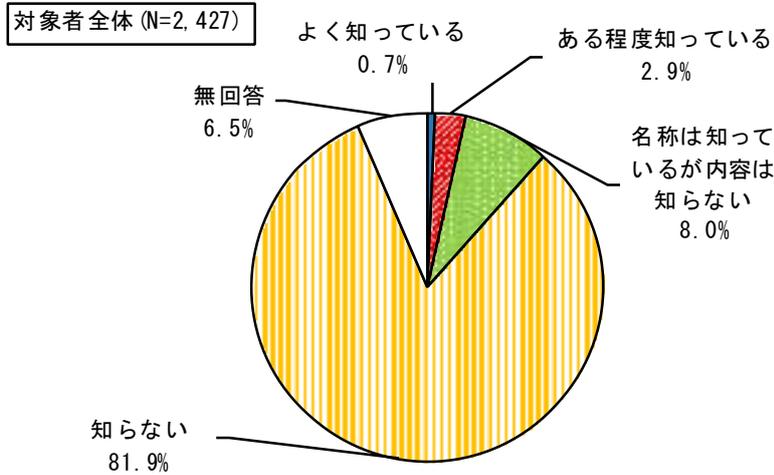


(6) さぼーとほっと基金について

◇さぼーとほっと基金の認知度

問 4 0 あなたは、さぼーとほっと基金を知っていますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

さぼーとほっと基金の認知度は「名称は知っているが内容は知らない」が8.0%



【全 体】 さぼーとほっと基金の認知度は、「名称は知っているが内容は知らない」が8.0%、「ある程度知っている」が2.9%となっている。

【性 別】 男女で大きな差は見られない。

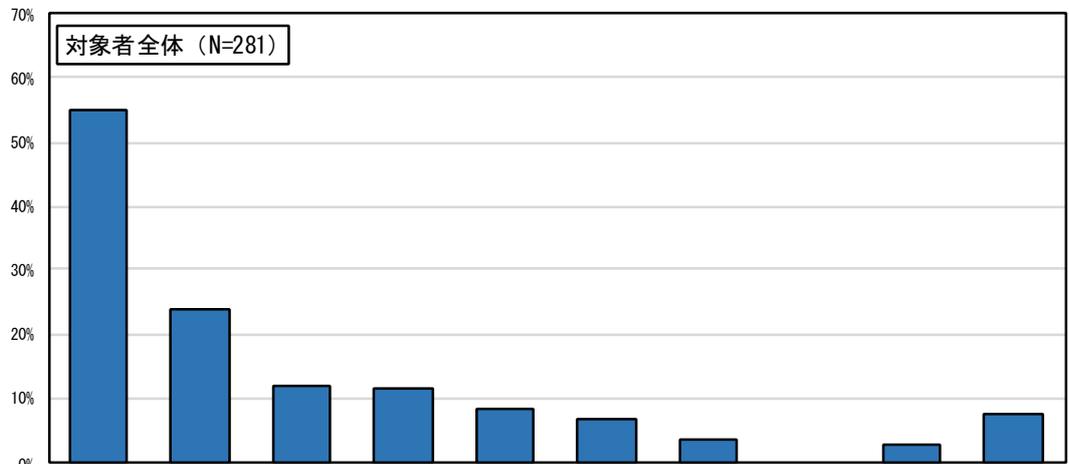
【年代別】 「名称は知っているが内容は知らない」が70歳以上（10.3%）で最も高く、次いで50歳代（8.3%）、60歳代（7.9%）となっている。

◇さぼーとほっと基金を知ったきっかけ

《問40で「1 よく知っている」、「2 ある程度知っている」、「3 名称は知っているが内容は知らない」と答えた方にお聞きします。》

問40-1 あなたが、さぼーとほっと基金を知ったきっかけは何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

さぼーとほっと基金を知ったきっかけは「札幌市が発行している冊子やパンフレット」が55.2%



		対象者数	冊子やパンフレット	テレビ・ラジオ・新聞	札幌市公式ホームページ	家族や知人からの口コミ	さぼーとほっと基金の活動を通じて	イベントや展示など	市民まちづくり活動を行っている団体から紹介された	他の窓口などで紹介された	その他	無回答
		(%)										
対象者全体		281	55.2	23.8	12.1	11.4	8.2	6.8	3.6	-	2.8	7.5
性別	男性	124	54.8	26.6	13.7	10.5	9.7	4.0	5.6	-	4.0	7.3
	女性	151	54.3	20.5	11.3	12.6	7.3	7.9	2.0	-	1.3	7.9
	その他	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
年代別	29歳以下	8	12.5	12.5	12.5	37.5	-	12.5	-	-	25.0	-
	30～39歳	20	25.0	15.0	15.0	15.0	10.0	10.0	-	-	15.0	5.0
	40～49歳	37	64.9	18.9	21.6	8.1	13.5	8.1	2.7	-	-	2.7
	50～59歳	44	61.4	6.8	9.1	15.9	13.6	2.3	-	-	4.5	-
	60～69歳	56	55.4	21.4	14.3	14.3	7.1	3.6	5.4	-	-	5.4
	70歳以上	112	56.3	33.9	8.9	7.1	5.4	7.1	5.4	-	0.9	14.3

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 ■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】さぼーとほっと基金を知ったきっかけは、「札幌市が発行している冊子やパンフレット」が55.2%、「テレビ・ラジオ・新聞」が23.8%、「札幌市公式ホームページ」が12.1%となっている。

【性別】「テレビ・ラジオ・新聞」は、男性が26.6%と、女性の20.5%より6.1ポイント高くなっている。

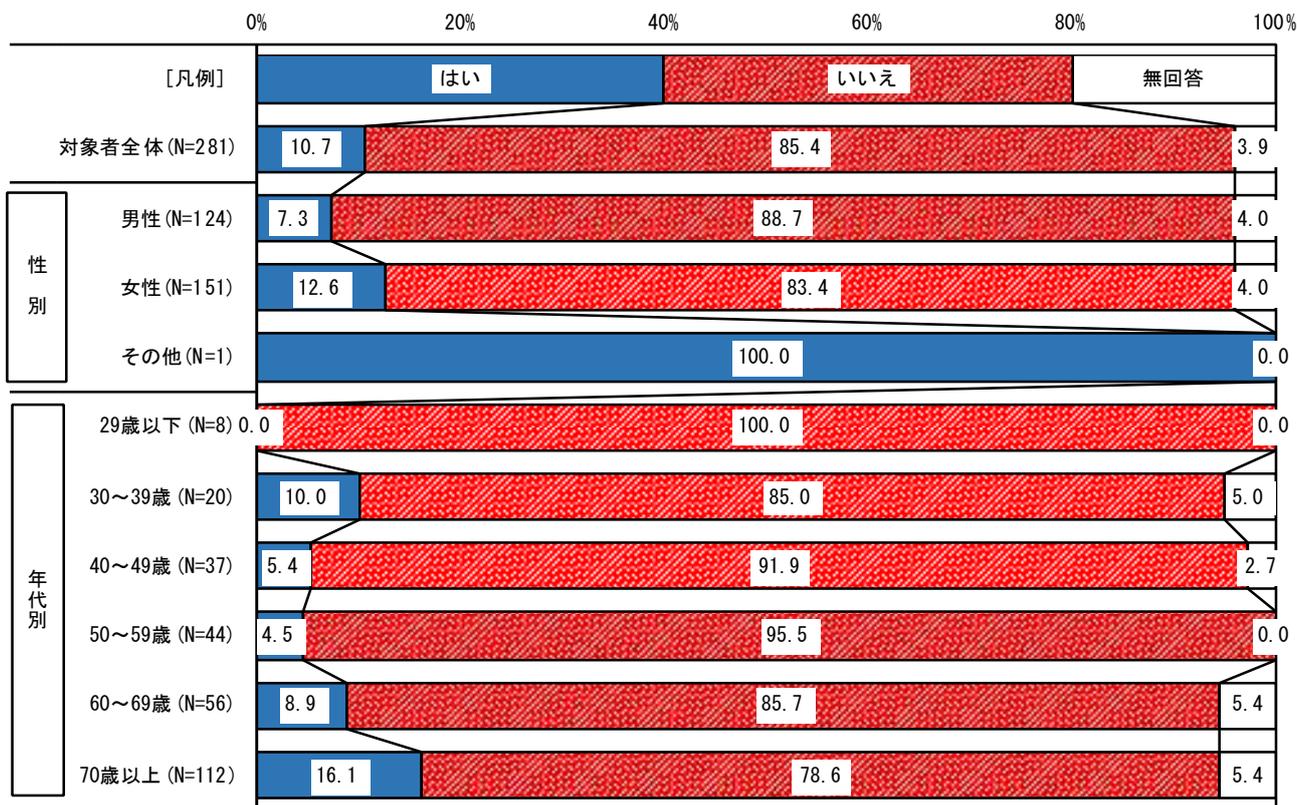
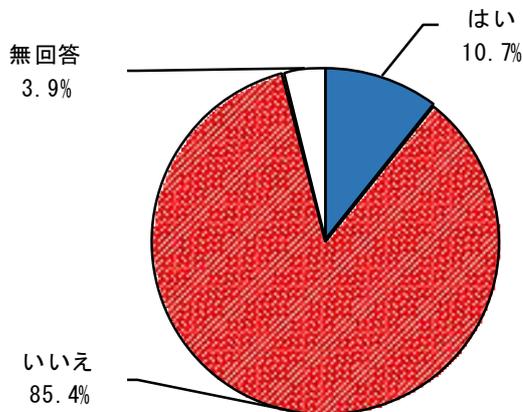
【年代別】「札幌市が発行している冊子やパンフレット」が40歳代(64.9%)で最も高く、最も低い29歳以下(12.5%)と比べると52.4ポイントの差となっている。

◇さぼーとほっと基金への寄付の有無

問 4 0 - 2 あなたは、さぼーとほっと基金に寄付をしたことがありますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

さぼーとほっと基金への寄付の有無は「いいえ」が 85.4%

対象者全体 (N=281)



【全 体】 さぼーとほっと基金への寄付の有無は、「はい」が 10.7%、「いいえ」が 85.4%となっている。

【性 別】 「はい」は、女性が 12.6%と、男性の 7.3%より 5.3ポイント高くなっている。また、「いいえ」は、男性が 88.7%と、女性の 83.4%より 5.3ポイント高くなっている。

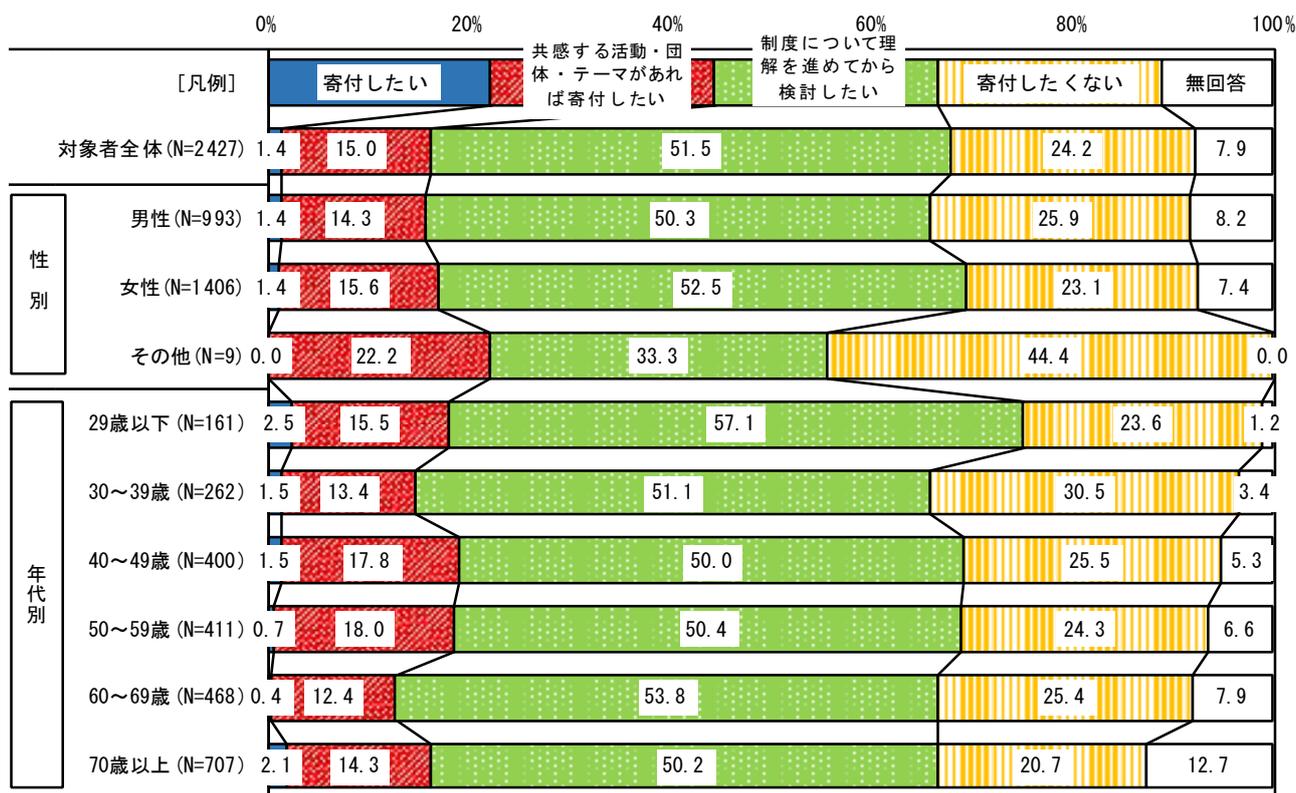
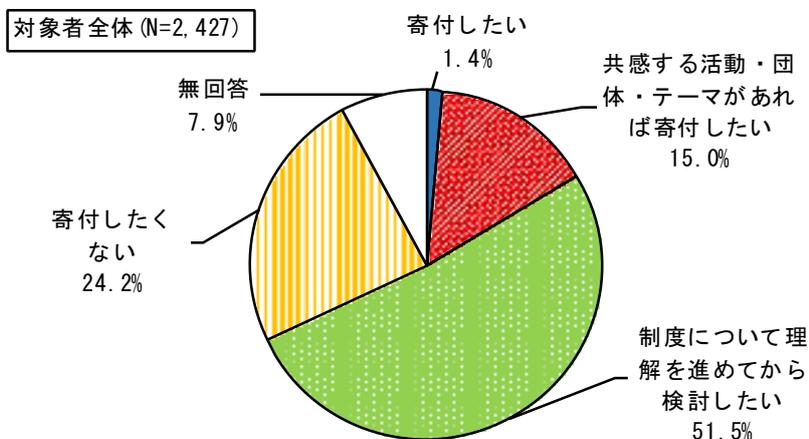
【年代別】 「はい」が 70歳以上 (16.1%) で最も高く、次いで 30歳代 (10.0%)、60歳代 (8.9%) となっている。

◇今後のさぼーとほっと基金への寄付

《皆さまにお聞きします。》

問 4 1 あなたは、今後さぼーとほっと基金に寄付をしたいと思いますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

今後のさぼーとほっと基金への寄付は「制度について理解を進めてから検討したい」が51.5%



【全 体】 今後のさぼーとほっと基金への寄付は、「制度について理解を進めてから検討したい」が51.5%、「寄付したくない」が24.2%となっている。

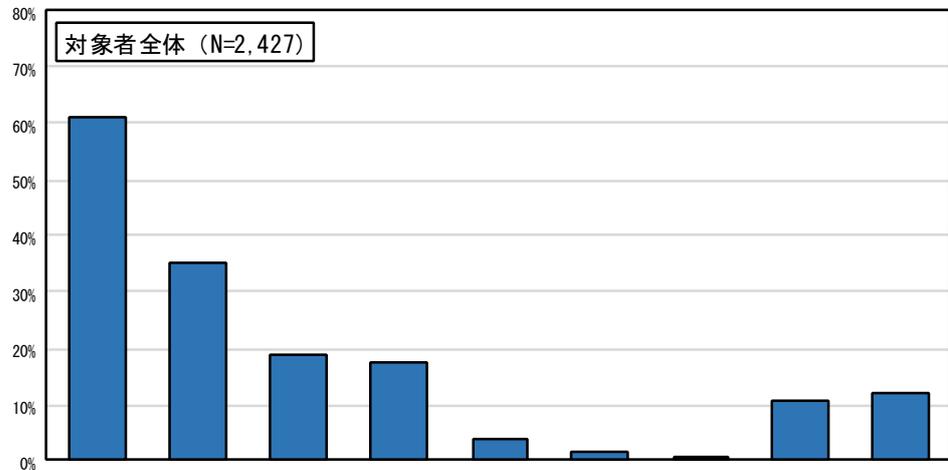
【性 別】 男女で大きな差は見られない。

【年代別】 「制度について理解を進めてから検討したい」が29歳以下（57.1%）で最も高く、次いで60歳代（53.8%）、30歳代（51.1%）となっている。

◇寄付をする際に重要だと思うこと

問 4 2 あなたが、寄付をする際に重要だと思うことは何ですか。あてはまるものに2つまで○をつけてください。

寄付をする際に重要だと思うことは「使い道の透明性が担保されている」が 60.9%



		対象者数	使い道の透明性が担保されている	活動内容に共感できる	活動成果が具体的である	情報発信・報告がしつかりしている	身近に活動していて親しみが持てる	寄付することで感謝状などの特典がある	その他	特にない	無回答
		(%)									
対象者全体		2,427	60.9	35.1	19.2	17.4	4.0	1.6	0.9	11.0	11.9
性別	男性	993	59.0	34.2	20.1	16.5	3.6	2.4	1.1	12.2	11.9
	女性	1,406	62.7	35.9	18.6	18.1	4.1	1.1	0.8	10.0	11.7
	その他	9	44.4	11.1	-	22.2	11.1	-	11.1	44.4	-
年代別	29歳以下	161	61.5	31.7	24.2	14.9	2.5	13.7	1.2	9.3	8.1
	30~39 歳	262	66.4	40.1	22.9	15.3	4.6	2.3	2.3	8.0	8.8
	40~49 歳	400	65.3	37.5	23.3	16.8	4.3	1.5	0.8	9.0	9.8
	50~59 歳	411	65.5	41.8	18.7	20.0	3.9	0.7	0.2	8.5	10.5
	60~69 歳	468	63.7	36.3	19.0	17.9	3.4	0.2	0.6	11.3	10.0
	70 歳以上	707	52.6	28.1	14.6	17.5	4.1	0.3	1.1	14.9	16.7

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全 体】 寄付をする際に重要だと思うことは、「使い道の透明性が担保されている」が 60.9%、「活動内容に共感できる」が 35.1%となっている。

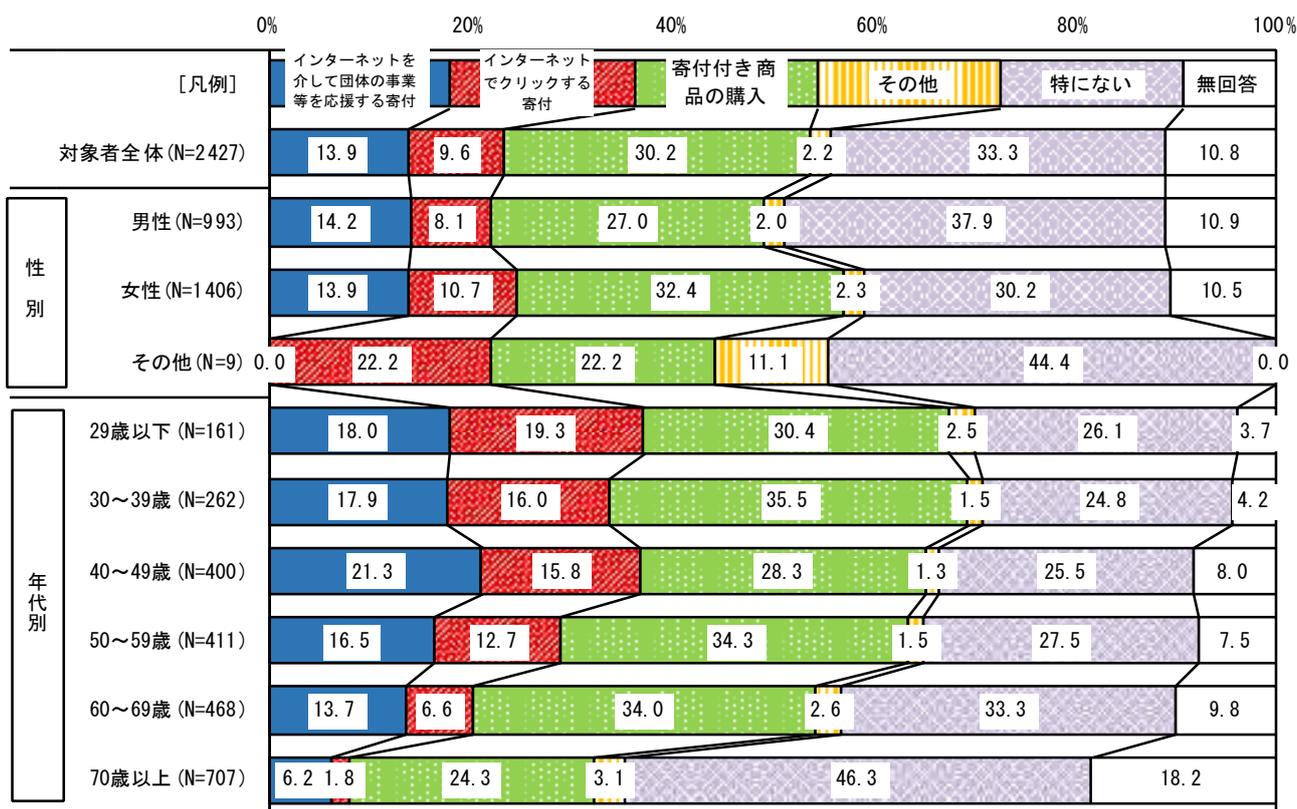
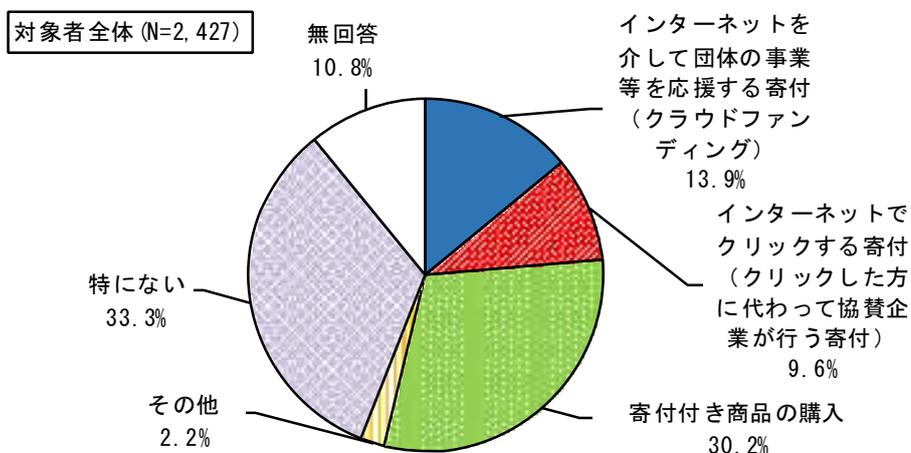
【性 別】 男女で大きな差は見られない。

【年代別】 「寄付することで感謝状などの特典がある」が 29 歳以下 (13.7%) で最も高く、最も低い 60 歳代 (0.2%) と比べると 13.5 ポイントの差となっている。

◇寄付の方法や機会について

問 4 3 あなたは、どのような寄付の方法や機会があるとよいと思いますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

寄付の方法や機会については「寄付付き商品の購入」が30.2%



【全 体】寄付の方法や機会については、「寄付付き商品の購入」が30.2%、「インターネットを介して団体の事業等を応援する寄付（クラウドファンディング）」が13.9%となっている。

【性 別】「寄付付き商品の購入」は、女性が32.4%と、男性の27.0%より5.4ポイント高くなっている。

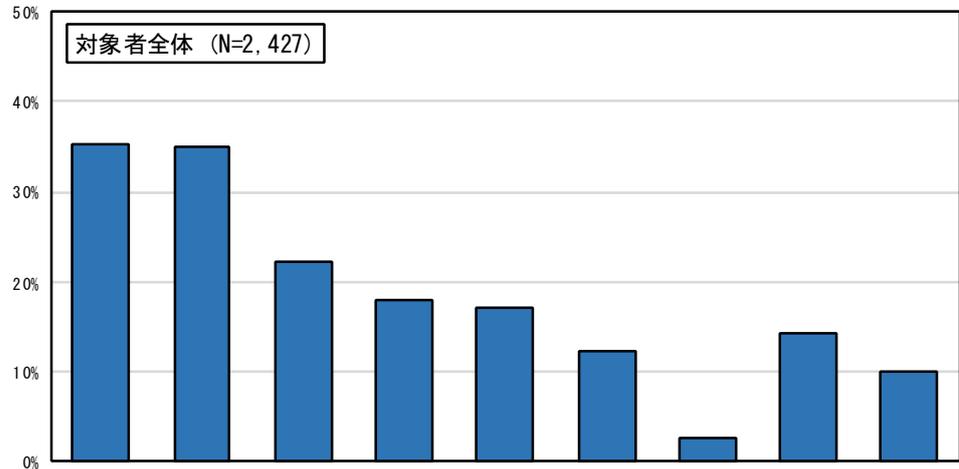
【年代別】「インターネットでクリックする寄付（クリックした方に代わって協賛企業が行う寄付）」は年代が下がるにつれて割合が高くなっている。

◇寄付したい分野・テーマ

問 4 4 あなたが寄付をしたいと思う市民まちづくり活動※は以下のどのような分野・テーマの活動ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

※市民が営利を目的とせず、市内において町内会、自治会、ボランティア団体、特定非営利活動法人等又は個人により自発的に行う公益的な活動

寄付したい分野・テーマは「保健、医療、福祉の増進を図る活動」が 35.3%



対象者数		保健、医療、福祉の増進を図る活動	子どもの健全育成を図る活動	被災者支援活動（新型コロナウイルス感染症対策市民活動、その他の災害被災者支援）	まちづくりの推進を図る活動	文化・スポーツ・観光・経済等の振興を図る活動	寄付したいと思うが、分野・テーマにこだわらないと思うが、	その他	市民まちづくり活動に寄付したいと思わない	無回答	
		（%）									
対象者全体		2,427	35.3	35.2	22.2	18.0	17.1	12.4	2.6	14.4	10.0
性別	男性	993	34.5	33.0	20.5	20.1	20.0	11.5	2.1	16.4	11.3
	女性	1,406	35.9	36.9	23.5	16.6	15.1	13.3	3.0	12.9	8.7
	その他	9	22.2	33.3	33.3	22.2	22.2	-	-	55.6	-
年代別	29歳以下	161	39.1	41.0	23.6	15.5	21.7	13.0	2.5	13.7	2.5
	30～39 歳	262	37.0	48.1	17.9	23.3	20.2	8.8	2.7	14.9	3.4
	40～49 歳	400	32.5	40.5	19.5	19.3	21.0	14.5	2.5	15.0	5.5
	50～59 歳	411	37.0	27.5	23.1	18.2	19.5	14.8	2.4	15.3	7.3
	60～69 歳	468	32.3	30.6	28.0	15.2	16.0	14.1	3.0	16.5	8.1
	70 歳以上	707	36.4	34.1	21.1	18.1	12.3	10.0	2.5	12.3	18.8

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全 体】 寄付したい分野・テーマは、「保健、医療、福祉の増進を図る活動」が 35.3%、「子どもの健全育成を図る活動」が 35.2%、「被災者支援活動（新型コロナウイルス感染症対策市民活動、その他の災害被災者支援）」が 22.2%となっている。

【性 別】 男女で大きな差は見られない。

【年代別】「子どもの健全育成を図る活動」が 30 歳代（48.1%）で最も高く、次いで 29 歳以下（41.0%）、40 歳代（40.5%）となっている。